

# 富山市の地域福祉に関するアンケート調査

## ご協力をお願い

関係団体の皆様には、日頃から市政に関してご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

本市では、平成 31（2019）年 3 月に「富山市地域福祉計画」を策定し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちをめざして、市民協働による共生社会づくりなどの取り組みを進めています。

令和 5（2023）年度末で「富山市地域福祉計画」の期間が満了となることから、令和 6（2024）年度からの新たな計画を策定するため、このたび、地域福祉に関する関係団体の皆様の活動状況や意見を把握し、本市の地域福祉を推進するための貴重な資料とすることを目的に、アンケート調査を実施することとしました。

なお、この調査は、市内で活動をされている福祉関係団体、NPO 法人及びボランティア団体から約 300 団体を対象に実施するものです。ご回答いただいた内容は、計画策定の目的以外に使用することは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではありますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

令和 5 年 7 月

富山市長 藤井 裕久

### 回答上の留意点

- ◆質問には、令和 5 年 7 月 1 日現在の状況でお答えください。
  - ◆ご記入いただいた調査票を郵送にてご提出いただく場合は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、令和 5 年 7 月 24 日（月）までにご投函ください。
  - ◆インターネットよりご回答いただく場合は、パソコン、スマートフォン等で URL または QR コードからログインいただき、令和 5 年 7 月 24 日（月）までに入力を完了、送信してください。
- URL : <https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/pGQXNfvH>
- ※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



### ◆アンケート調査に関するお問い合わせ先

富山市 福祉保健部 福祉政策課（電話：076-443-2262）

**問1 貴団体の基本情報について下の表にご記入ください。**

(ふりがな) 団体の名称	
構成人数	( )名
活動年数	( )年
主な活動拠点	(例)メンバーの自宅、公民館など

**問2 貴団体に取り組んでおられる活動の分野はどれですか。  
(あてはまるものすべてに○)**

(1) 高齢者福祉	(2) 障害者(児)福祉	(3) 児童福祉
(4) 健康づくり	(5) 地域交流	(6) 子育て支援
(7) その他 ( )		

**問3 貴団体の職務、主な活動内容について教えてください。**


**問4 貴団体の活動は、おおよそどれぐらいの頻度で行っていますか。(○は1つ)**

(1) 週1~2回	(2) 週3~4回	(3) 週5~7回	(4) 月1~2回
(5) 年1~5回	(6) 年6~11回	(7) その他 ( )	

**問5 貴団体の活動エリアはどこになりますか。(あてはまるものすべてに○)**

(1) 富山地域	(2) 大沢野地域	(3) 大山地域	(4) 八尾地域
(5) 婦中地域	(6) 山田地域	(7) 細入地域	(8) 富山市外

**問6 活動を行ってよかったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| (1) 地域に貢献できる           | (2) 地域福祉について勉強になる   |
| (3) 高齢者や障害のある人への理解が深まる | (4) 様々な人々と接することができる |
| (5) 仲間ができる             | (6) 感謝される           |
| (7) 生きがいや充実感を得られる      | (8) その他 ( )         |
| (9) 特にない               |                     |

**問7 現在、活動をしている中で困っていることは何ですか。(○は3つまで)**

- |                                      |
|--------------------------------------|
| (1) 地域の付き合いが薄くなっている                  |
| (2) 周囲(家族や地域)の理解や支援が足りない             |
| (3) 行政の理解や支援が足りない                    |
| (4) 支援を必要とする人などの情報が得にくい              |
| (5) 市民に情報提供する場や機会が少ない                |
| (6) やらされ感が強く、自発的な活動につながっていない         |
| (7) 他のグループや団体と交流する機会が少ない             |
| (8) 支援を必要とする人などの要求、希望に応えられないことがある    |
| (9) 複数の問題を抱えたり、孤立するなど、支援が困難な事例が増えている |
| (10) その他 ( )                         |
| (11) 特にない                            |

**問8 現在、貴団体・組織の運営上で困っていることは何ですか。(○は3つまで)**

- |  |                         |
|--|-------------------------|
| (1) 家族の理解がない                             | (2) 構成員が定着しない           |
| (3) 構成員が高齢化してきている                        | (4) 構成員に世代・男女のかたよりのある   |
| (5) リーダーが育たない                            | (6) 若い人が参加しやすい活動ができていない |
| (7) 活動資金が足りない                            | (8) 仕事等が忙しく、活動ができていない   |
| (9) 活動がマンネリ化してきている                       |                         |
| (10) 外部からの問い合わせや相談をいつでも受ける体制(連絡先、専従者)がない |                         |
| (11) その他 ( )                             |                         |
| (12) 特にない                                |                         |

**問9 活動にあたり、現在連携を行っている他の組織団体等がありますか。  
(あてはまるものすべてに○)**

(1) 町内会	(2) 民生委員・児童委員
(3) NPO法人・ボランティア団体 ( )	
(4) 老人クラブ	(5) 子ども会・児童クラブ
(6) 青年団	(7) 自主防災会
(8) 消防団	(9) 障害者団体
(10) 日赤奉仕団	(11) 学校
(12) P T A	(13) 医療機関
(14) 社会福祉施設	(15) 商店・事業者
(16) その他 ( )	(17) 特にない

**問9-1 活動にあたり、連携が必要と思われる他の組織団体等がありますか。  
(あてはまるものすべてに○)**

(1) 町内会	(2) 民生委員・児童委員
(3) NPO法人・ボランティア団体 ( )	
(4) 老人クラブ	(5) 子ども会・児童クラブ
(6) 青年団	(7) 自主防災会
(8) 消防団	(9) 障害者団体
(10) 日赤奉仕団	(11) 学校
(12) P T A	(13) 医療機関
(14) 社会福祉施設	(15) 商店・事業者
(16) その他 ( )	(17) 特にない

**問10 地域にある様々な福祉活動に必要な情報をどこから得ていますか。**  
(○は3つまで)

(1) 活動する構成員から	(2) 関連団体間の交流会から
(3) 上位団体から	(4) 町内会などから
(5) 行政機関(国・富山県・富山市)から	(6) ボランティア・NPO団体から
(7) 社会福祉協議会から	(8) 講習会・学習会から
(9) インターネットから	
(10) その他 (	)

**問11 様々な地域福祉活動を行ううえで、地域住民の要望をどのように把握していますか。**  
(あてはまるものすべてに○)

(1) 地域住民から直接聞く	(2) 各種団体から直接聞く
(3) アンケート調査などから	(4) インターネットから
(5) 行政機関(国・富山県・富山市)から	(6) ボランティア・NPO団体から
(7) 社会福祉協議会から	
(8) その他 (	)

**問12 貴団体の活動のPRや構成員・ボランティアの募集などは、どのような方法で地域住民へ周知していますか。(あてはまるものすべてに○)**

(1) チラシ・パンフレットの配布	(2) 広報誌の配布
(3) 地域情報誌	(4) 新聞、テレビ、ラジオなど
(5) 地域の行事などでのPR活動	(6) 公共施設の掲示板など
(7) インターネットのホームページやSNS	
(8) その他 (	)

**問13 貴団体の活動地域では、高齢者や障害のある人なども含め、地域住民がお互いの生活を支え合っていると感じますか。(○は1つ)**

- |             |            |
|-------------|------------|
| (1) とても感じる  | (2) 少し感じる  |
| (3) あまり感じない | (4) 全く感じない |
| (5) わからない   |            |

**問14 誰もが安心して暮らし続けられるために、地域で重要なことは何だと思いますか。(○は5つまで)**

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| (1) 見守りや安否確認         | (2) 住民同士のつながり (互助)   |
| (3) ボランティア・市民活動      | (4) ボランティア・市民活動の人材育成 |
| (5) 福祉教育             | (6) 福祉サービスの情報提供      |
| (7) 子育て支援            | (8) 高齢者支援            |
| (9) 障害のある人への支援       | (10) 判断能力に支障がある人への支援 |
| (11) 福祉施設の整備         | (12) 相談体制            |
| (13) 医療体制            | (14) 健康づくりや介護予防      |
| (15) 生きがいづくり・社会参加の促進 | (16) 生涯学習や生涯スポーツ     |
| (17) 道路や施設のバリアフリー化   | (18) 防災・防犯体制         |
| (19) 災害時の避難誘導・助け合い   |                      |
| (20) その他 (           | )                    |

**問15** 現在の活動以外に、新たな活動や活動の拡充など、何かお考えのことがありましたら記入してください。


**問16** 本市では「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくり」を目指していますが、今後の地域福祉の推進について、貴団体のご意見・ご要望などがありましたら、自由に記入してください。


質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、  
令和5年7月24日（月）までにご投函ください。